**【 報告書（概要）】**

令和　　年　　月　　日

地域防災実践型共同研究（一般） ( 課題番号： )

　京都大学防災研究所長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　［申請者（研究代表者）］

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　氏 　名　：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職　 名　：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　所属機関名：

　 下記のとおり、共同研究の実施結果について報告します。

記

課題名：

研究代表者：

所属機関名：

所内担当者名：

研究期間：令和 年 月 日　～　令和 年 月 日

研究場所：

共同研究参加者数： 名 (所外 名，所内 名)

・大学院生の参加状況： 名（修士 名，博士 名）（内数）

・大学院生の参加形態　[　　　　　　　　　]

研究及び教育への波及効果について

|  |
| --- |
|  |

研究報告

(1)目的・趣旨

(2)研究経過の概要

(3)研究成果の概要

(4)研究成果の公表

**地域防災実践型共同研究（一般）　報告書(概要)の記入要領**

研究代表者は研究期間終了後、本様式により研究成果の概要を提出してください。

**１．報告書タイトル**

「地域防災実践型共同研究（一般）」の（　　　）内に課題番号を記載してください。

**２．共同研究参加者数**

**研究代表者を含めた人数**を記載して下さい。「共同研究参加者」とは、申請書に記載された「研究分担者」よりも幅広くとらえてください。具体的には、研究に参画された大学院生なども含みます。   
ただし、当該共同研究のコアの部分にかかわった大学院生などとし、フィールドワークを少し手伝ったとか、資料整理を依頼したとか、関与の度合いが低い者は含みません。   
「共同研究参加者」に該当するかどうかは、研究代表者のご判断にお任せします。

また提出していただいている申請書の研究組織に追加・変更等がある場合は、**『共同研究組織変更通知』**を提出してください。

**３．大学院生の参加状況**

　　共同研究者及び一時的な協力者、補助者も含めた人数を記載してください。

　　参加形態欄には、共同研究への参加状態を簡潔に記載してください。

**４．研究報告**

次の項目に沿って簡潔に記載してください。（合計1,000字程度）

なお、『共同研究報告書（概要）』の内容は、当研究所刊行物「年報」及びＷｅｂサイトに掲載させていただきます。

（１）目的・趣旨

（２）研究経過の概要

（３）研究成果の概要

（４）研究成果の公表（予定を含む）

公表論文がある場合は、その写し又は出版物を送付してください。公表予定のものは、その予定を記載してください。

また、共同研究による成果を論文発表する際には、謝辞に「京都大学防災研究所共同研究の成果による」旨明記してください。

**５．提出期限・方法**

提出期限：　**当該研究期間の翌年度４月末**

提出方法：　メール件名を「共同研究報告書(概要)○○－○○」とし提出してください。

**（Word形式のファイルでメールに添付）**　【○○は課題番号】

書類提出先：　宇治地区事務部 研究協力課 共同利用担当

　　　　　　　　　　e-mail: kyodohttp://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/kyodo/ato_2.gifdpri.kyoto-u.ac.jp

**６．その他**

　１）本報告書（概要）の提出後、速やかに**『研究成果報告書：電子データ（PDF形式）及び冊子体』**を作成し**５月末までに６部**を**京都大学学術情報リポジトリ登録書**と共に提出してください。

２）問い合わせ等は、必ず課題番号により照会ください。

３）各種様式については、防災研究所ホームページをご参照ください。

（<http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/collaborative/>）

（問い合わせ先）京都大学 宇治地区事務部 研究協力課 共同利用担当

Tel:0774-38-3350　Fax:0774-38-3369